

みんなでふるさとの山「花立山」をPRしよう 「冬季ジュニアリーダー研修会」を開催しました



令和元年12月1日、小郡市千潟の花立山において、「冬季ジュニアリーダー研修会」を開催しました。

参加者は市内の小学4～6年生26人。研修では、子どもたちに里山の良さを知り、郷土に愛着を持ってもらうことを目的に、「花立山PR大作戦」と題し、花立山を散策し、観光用のPR看板づくりに取り組みました。

午前中は花立山の登山ルートを講師から山の歴史や自然について話を聞きながら歩き、山の良い点や改善点を見つける作業を行いました。

その後、総合福祉センターあすてらすに移動して、午前中の散策で各々が気づき感じたことをもとに、看板をデザインしました。

発表では子どもたちから「花立山に登って楽しかったので、みんなに知って欲しい」「山登りが楽しめ

るように登山口にクイズを置いて、山頂に答えを置いたらどうか」「ごみが気になった」など様々な意見があがり、行先案内板や山に関するクイズ、ゴミの投げ捨て禁止や外国人向けに英語の看板など、アイデアあふれる作品が披露されました。また、散策コースをいくつも考えたり、花立山のイメージキャラクターを作る子もいて、花立山の自然体験が子どもたちの想像力をかきたて、故郷の山に愛着を感じさせたようでした。

この日作られたデザインは、地元の「花立山を楽しむ会」により看板にされて、3月15日に花立山に設置される予定です。

自分たちの目で見て触れて、学び、考え、表現する。市民会議は、子どもたちの成長に欠かせないこうした体験の場を提供することで、未来を担う小郡市の青少年健全育成を支援しています。



▲講師の説明を聞きながら花立山を散策



▲班に分かれてアイデアを話し合う



▲皆の前で作成した看板について説明